

広島市報号外第 13 号

財 政 事 情

令和元年度上半期

広 島 市

公 告

令和元年 11 月 29 日

平成 30 年度の決算の状況と、令和元年度上半期の財政の状況を次のように公表します。

広島市長 松井 一實

目 次

I 平成 30 年度の決算の状況

- 1 財政規模の推移
- 2 財政の状況
 - (1) 市税収入
 - (2) 義務的経費
 - (3) 経常収支比率
- 3 市債残高の状況
- 4 財政調整基金の状況
- 5 決算資料（参考）
 - (1) 会計別総括表
 - (2) 一般会計＜歳入＞
 - ① 歳入の内訳
 - ② 市税の内訳
 - (3) 一般会計＜歳出＞
 - ① 歳出〔目的別〕の内訳
 - ② 歳出〔性質別〕の内訳
- 6 市民 1 人当たりの金額
- 7 企業会計の決算
- 8 健全化判断比率等について
 - (1) 健全化判断比率
 - (2) 資金不足比率
 - (3) 健全化判断比率等の推移

II 令和元年度の財政状況

- 1 予算の執行状況
 - (1) 一般会計
 - (2) 特別会計
- 2 市有財産の状況
- 3 市債及び一時借入金の状況
 - (1) 市債
 - (2) 一時借入金

I 平成 30 年度の決算の状況

1 財政規模の推移（図 1）

- ・ 平成 16 年度を基準（指数 100）に、広島市（一般会計）、地方財政全体（普通会計）、国（一般会計）の指数の動きを比較すると、広島市は、平成 18 年度から平成 20 年度にかけて国の値を上回っていたが、平成 21 年度から平成 28 年度にかけて国の値を下回っている。平成 29 年度は、県費負担教職員制度に係る包括的な権限移譲などにより、広島市の値が国を上回っている。また、平成 18 年度から平成 29 年度にかけて、広島市の値が地方財政全体を上回っている。
- ・ 平成 30 年度は、平成 30 年 7 月豪雨災害の対応などにより、前年度より財政規模が大きく増加し（対前年度プラス 2.3%）、5 年連続の増加となった。
- ・ また、一般会計と市税収入との関係を見ると、平成 20 年度までは市税収入の伸びが一般会計の伸びを上回っていたが、平成 21 年度以降は一般会計の伸びが市税収入の伸びを上回っている。

2 財政の状況

(1) 市税収入（図 2）

- ・ 市税収入は、平成 21 年度から 4 年連続で減少していたが、平成 25 年度から再び増加に転じ、平成 30 年度は、県費負担教職員制度の見直しに伴う税源移譲などにより、対前年度プラス 11.6% の 2,342 億円となった。

(2) 義務的経費（図 2）

- ・ 歳出のうちその支出が義務付けられ、硬直性の高い義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）は増加傾向にある。
- ・ 平成 30 年度は、義務的経費全体で 42 億円の増加となった（対前年度プラス 1.2%）。
- ・ 義務的経費には、国庫補助金などの特定財源が充てられるものもあるため、市税収入と単純には比較できないが、両者の関係をみると、義務的経費が市税収入を上回っており、平成 30 年度には、1,250 億円と大きく上回っている。

〔 ※ 扶助費とは、生活困窮者、高齢者、被爆者、障害者等に対して、その生活を維持するために支出される経費である。 〕

(3) 経常収支比率（表 1）

- ・ 経常的に支出される経費には、義務的経費以外にも、公共施設の管理運営費等の物件費などがある。
- ・ これらの経費も含め、財政構造の弾力性をみるための指標として使われる経常収支比率については、近年ほぼ横ばいになっており、平成 30 年度は 98.1% となっている。

図1 広島市一般会計・市税、地方財政及び国の財政規模の推移

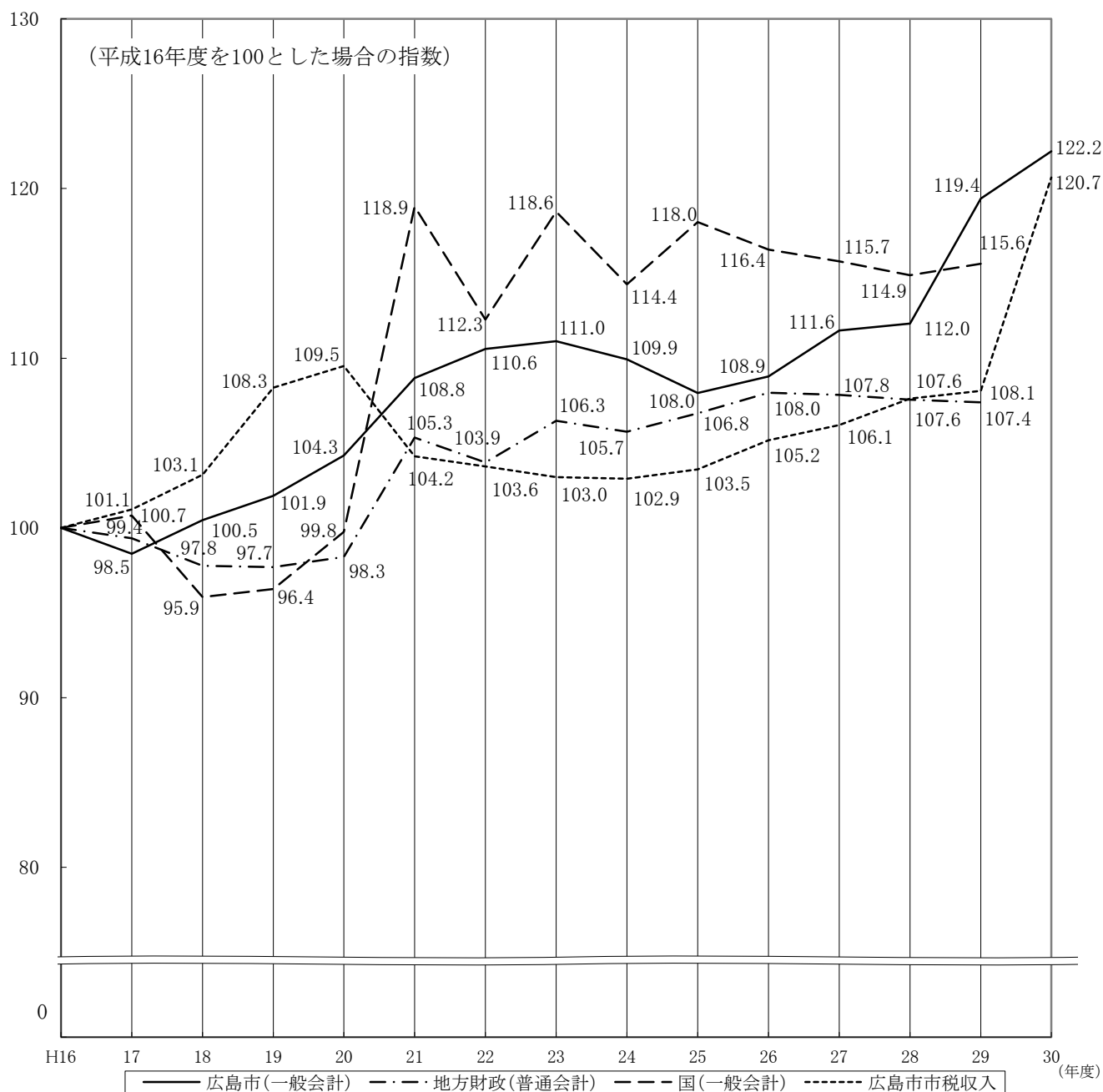
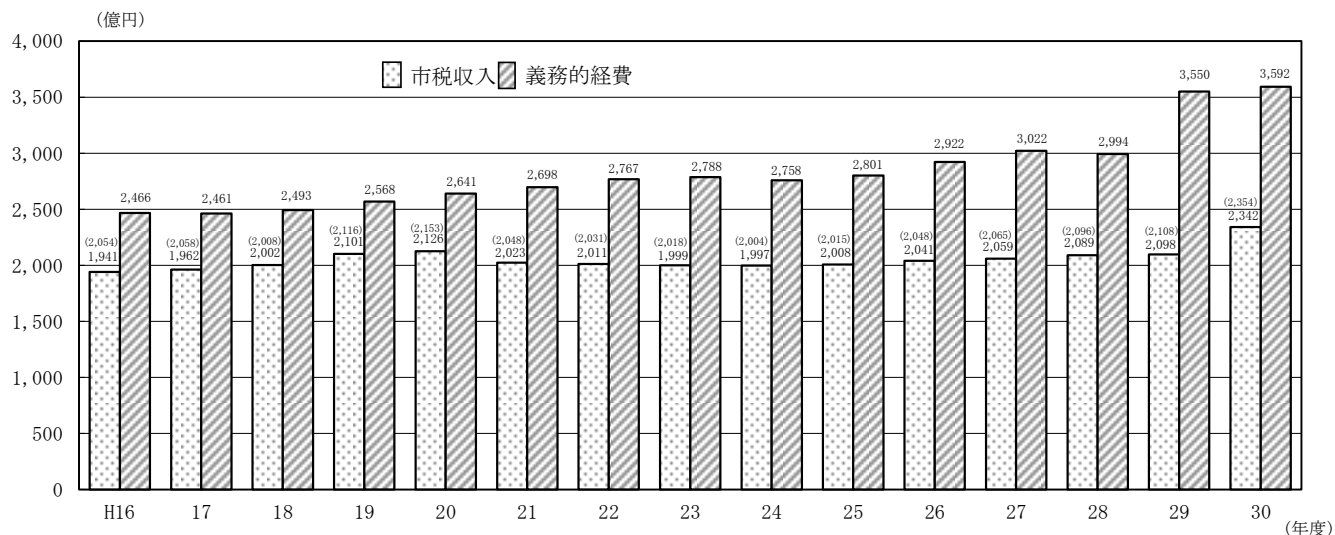


図2 市税収入と義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）の推移（決算ベース）



(注1) ()内は、減税補填債及び地方特例交付金を含めた金額である。

(注2) 義務的経費には国庫補助金などの特定財源が充てられるものもあるため、市税と義務的経費の関係は単純には比較できない。

義務的経費の内訳

(単位：億円)

区 分	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
人件費	832	849	858	899	873	875	867	847	827	798	835	848	848	1,368	1,363
扶助費	915	939	956	997	1,030	1,102	1,302	1,360	1,359	1,367	1,377	1,395	1,389	1,389	1,395
公債費	719	673	679	672	738	721	598	581	572	636	710	779	757	793	834
計	2,466	2,461	2,493	2,568	2,641	2,698	2,767	2,788	2,758	2,801	2,922	3,022	2,994	3,550	3,592

表1 経常収支比率の推移

(単位：%)

H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
96.1	96.0	95.8	98.4	96.2	97.9	96.3	96.9	96.8	96.4	97.7	97.4	98.6	98.2	98.1
(104.5)	(102.0)	(101.0)	(102.7)	(100.1)	(106.3)	(107.6)	(109.3)	(109.8)	(110.7)	(111.5)	(109.0)	(109.7)	(110.7)	(109.6)

(注) ()内は、減税補填債及び臨時財政対策債を経常一般財源から除いて整理した経常収支比率である。

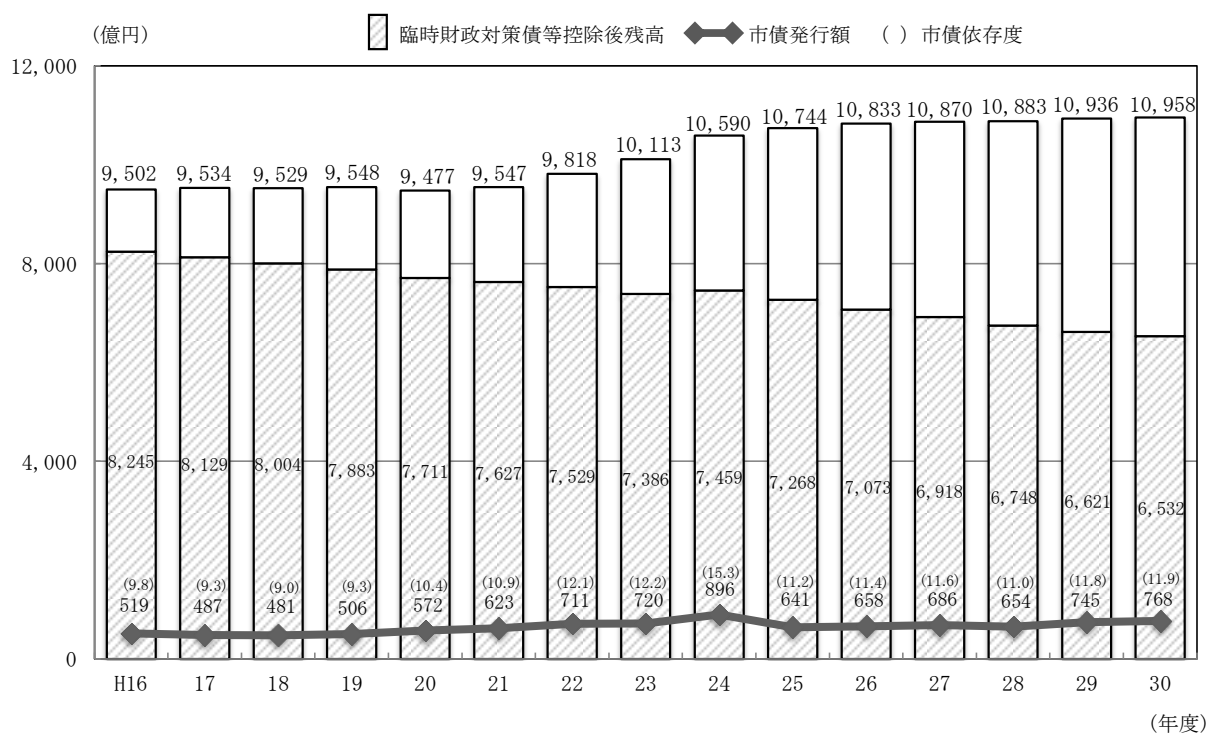
$$\left[\begin{array}{l} \text{経常収支比率} = \frac{\text{人件費、扶助費、公債費、施設の管理運営費} \\ \text{などの経常経費に充てる一般財源}}{\text{市税及び普通交付税など経常的に収入される一般財源}} \times 100 \end{array} \right]$$

3 市債残高の状況（図3）

一般会計の年度末における市債残高については、臨時財政対策債の発行などにより1兆958億円となったものの、臨時財政対策債残高等を除く残高は6,532億円で対前年度89億円の減となり、着実に減少してきている。

本市では「第2次財政健全化計画」（計画期間：平成16年度～平成19年度）、「今後の財政運営方針」（計画期間：平成20年度～平成23年度）及び「財政運営方針（平成24年度～平成27年度）」に基づき、それぞれの期間において市債残高の抑制に努めてきたが、依然として高い水準にあるため、平成28年2月に策定した「財政運営方針（平成28年度～平成31年度）」においても、市債残高の抑制を目標の一つに掲げ、その抑制に努めることとしている。

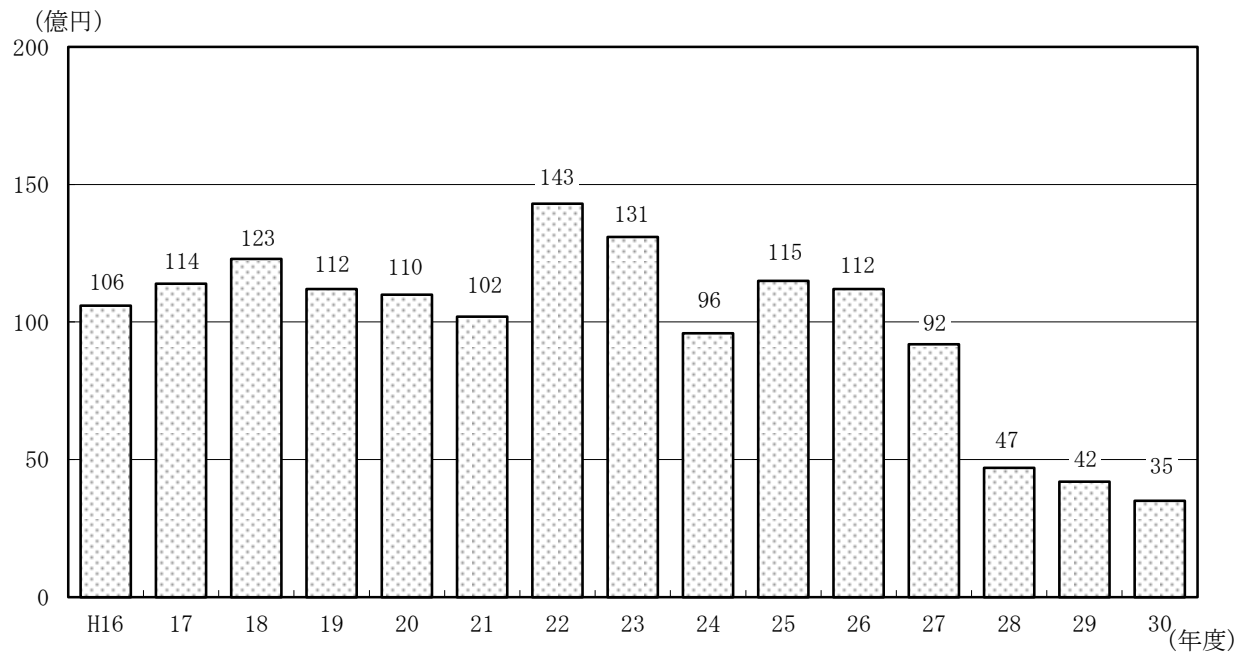
図3 市債発行額、残高及び依存度の推移



4 財政調整基金の状況（図4）

- ・ 財政調整基金とは、将来の大幅な税収減や災害の発生等の不測の事態に対応するために資金を積み立てたものである。
- ・ 平成30年度末の財政調整基金残高は35億円となっている。

図4 財政調整基金の年度末残高の推移



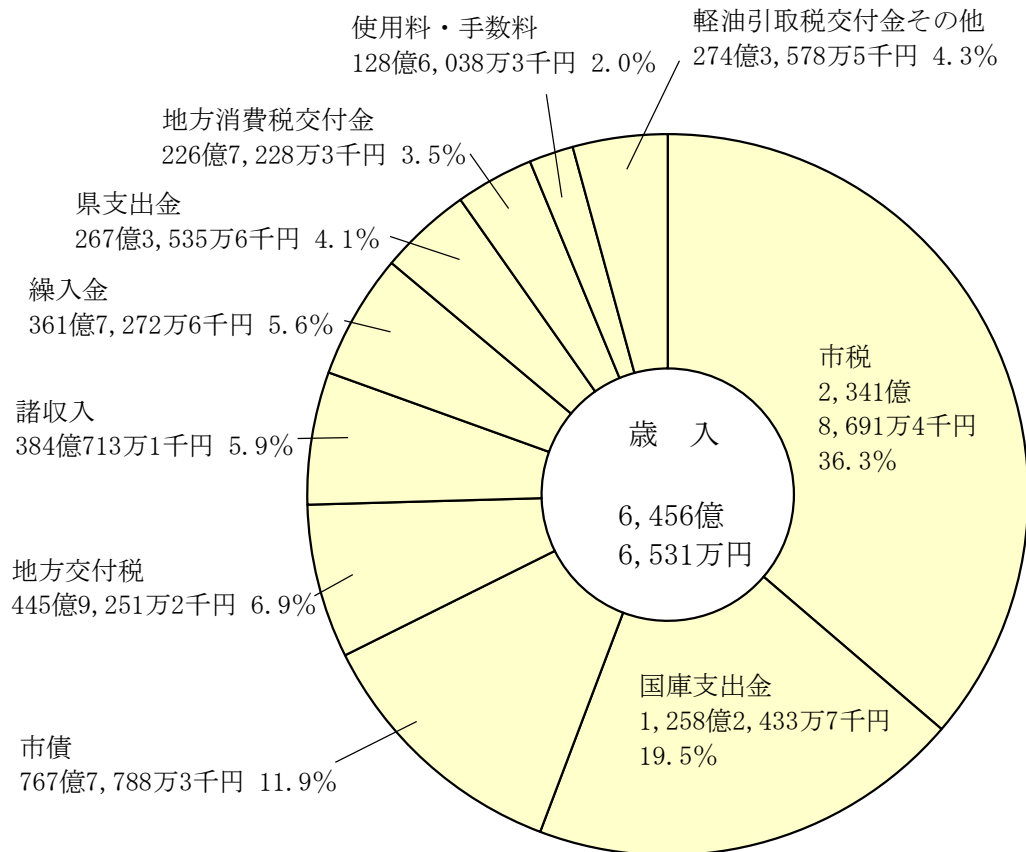
5 決算資料（参考）

(1) 会計別総括表

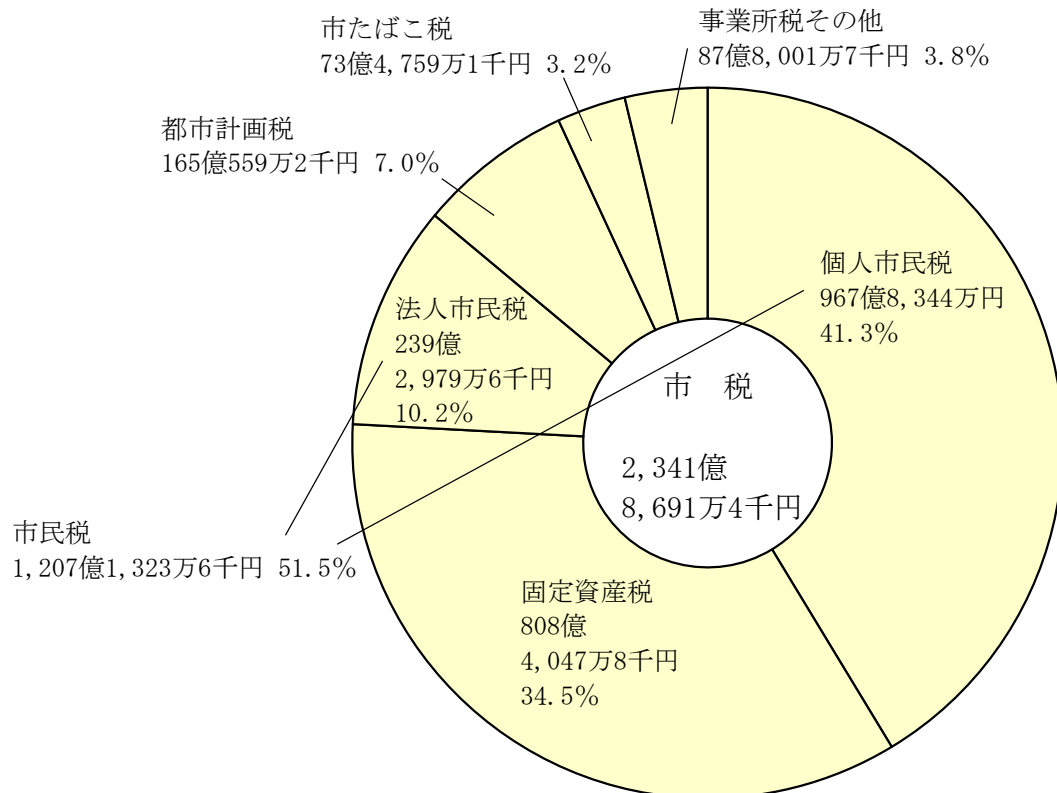
会 計 名		歳 入 A	歳 出 B	差 引 (形式収支) (A - B) C	翌年度繰越分 充当財源 D	実 質 収 支 (C - D)
		億 万 千円	億 万 千円	億 万 千円	億 万 千円	億 万 千円
一 般 会 計		645665310	642273056	3392254	1586302	1805952
特 別 会 計		417874734	414344199	3530535		3530535
	住 宅 資 金 貸 付	3420	3420			
	母子父子寡婦 福祉資金貸付	734443	409437	325006		325006
	物 品 調 達	46195	38992	7203		7203
	公 債 管 理	160274453	160274453			
	広島市民球場	1444133	1444133			
	用地先行取得	11034	11034			
	西 風 新 都	3237208	3237208			
	後期高齢者医療	14521098	14361593	159505		159505
	介 護 保 険	94479243	92213737	2265506		2265506
	国民健康保険	117110251	117110251			
	競 輪	13059758	12304566	755192		755192
	中央卸売市場	2770130	2770130			
	国 民 宿 舎 湯来ロッジ等	63652	63652			
	駐 車 場	622518	622518			
	開 発	3301532	3301532			
	市立病院機構 資金貸付	6175506	6175506			
	元宇品町財産区	1750	1527	223		223
	三 入 財 産 区	6883	308	6575		6575
	砂 谷 財 産 区	11527	202	11325		11325
合 計		1063540044	1056617255	6922789	1586302	5336487

(2) 一般会計＜歳入＞

① 歳入の内訳

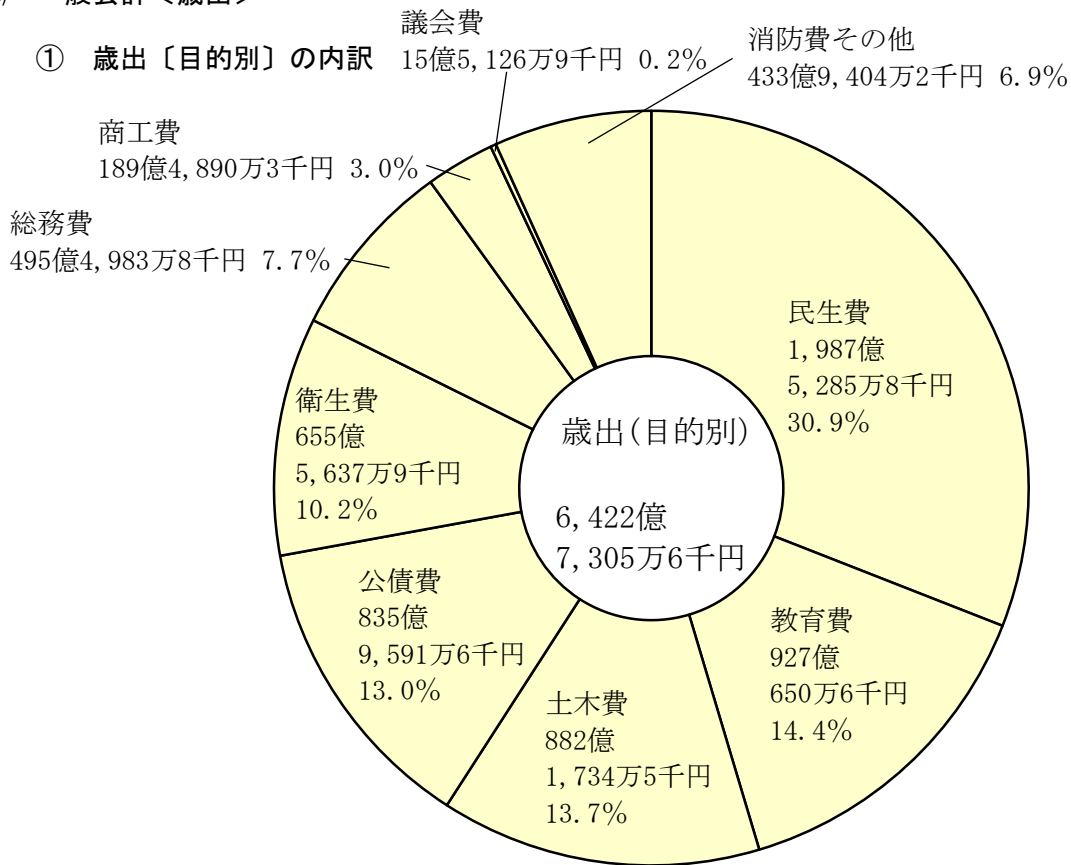


② 市税の内訳



(3) 一般会計<歳出>

① 歳出〔目的別〕の内訳



② 歳出〔性質別〕の内訳

